

研究課題名	心電心音データを用いた心臓年齢の推定 AI の精度検証とその臨床的意義に関する検討
研究の意義・目的	この研究は、既存のデータベースを用いて心音から年齢を予測する AI モデルを用いて、予測された「心臓年齢」と実年齢の乖離について臨床的意義を探ることです。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2027 年 3 月 31 日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	・2020 年 9 月～加治木温泉病院で「電子聴診器および超聴診器による心音と心筋電位のデータ取得と解析」に参加された方が対象となります。 ・2020 年 12 月～済生会熊本病院で「心臓疾患のバイオマーカー開発のための心音心電データベース構築に関する研究」に参加された方が対象となります。 ・2021 年 1 月～富良野協会病院で「心臓疾患のバイオマーカー開発のための心音心電データベース構築に関する研究」に参加された方が対象となります。 ・2021 年 1 月～社会医療法人天陽会 中央病院で「心臓疾患のバイオマーカー開発のための心音心電データベース構築に関する研究」に参加された方が対象となります。 ・2021 年 8 月～社会医療法人博愛会 相良病院で「心臓疾患のバイオマーカー開発のための心音心電データベース構築に関する研究」に参加された方が対象となります。 ・2021 年 10 月～三菱京都病院で「心臓疾患のバイオマーカー開発のための心音心電データベース構築に関する研究」に参加された方が対象となります。 ・2024 年 10 月～2025 年 3 月に富良野協会病院で「最新世代心音図検査装置による心不全スクリーニングと健診データとの関連に関する検討」に参加された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	過去にご協力いただいた上記の研究において取得した、下記項目を本研究に使用いたします。 情報等：【病歴、診断名、既往歴、年齢、性別、身長、体重、血圧、脈拍、心臓超音波検査、心臓カテーテル検査、血液検査、12 誘導心電図、運動負荷心電図、内服情報、心音】
試料・情報の他機関への提供	この研究では、特定の個人を識別できない形で、共同研究機関へ既存情報の提供を行います。既存情報の提供を行う際には、セキュリティの担保されたクラウド等を用いて共有されます。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は富良野協会病院と AMI 株式会社、京都大学大学院医学研究科、広島大学大学院医学研究科との共同研究で実施されます。 富良野協会病院 循環器内科 研究責任者：名取 俊介 AMI 株式会社：取締役 齊藤 旬平 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学専攻：特定教授 福間 真悟 広島大学大学院医学研究科 疫学・疾病制御学：教授 福間 真悟
試料・情報を管理する責任者	代表研究機関の名称： 富良野協会病院 循環器内科 名取 俊介
連絡先	この研究の対象となる方で、ご自身の情報は利用しないで欲しい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 AMI 株式会社 （担当者氏名）齊藤 旬平 メールアドレス：clinicaltrial@ami.inc